

航空需要の増大・観光立国の推進に対応した航空サービスの拡大

大都市圏拠点空港の整備による空港容量の拡大

新しい航空技術 (RNAV・RVSM) や衛星 (MTSAT) に基づく次世代航空保安システム導入による航空路の容量拡大

訪日外客が空港 (日本へのゲートウェイ) 到着後から快適に滞在できるよう社会実験を総合的に実施

東アジア市場の拡大

中国に係る需要拡大の見込み

	1999年	2014年	(百万人)
国内:	53	157	(3.0倍)

	1999年	2014年	(百万人)
国際:	17	57	(3.4倍)

IATA資料による

日本～東アジアの航空路線の増大

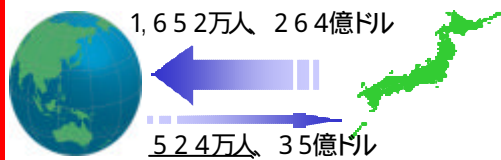
週間便数 (往復ベース) の変化
(1999.1) (2004.1)

韓国路線 275便 416.5便 (1.5倍)

中国路線 180便 470.5便 (2.6倍)

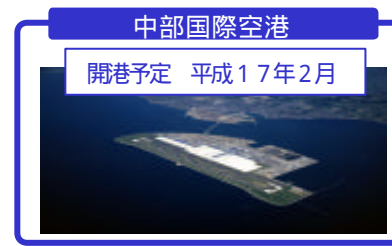
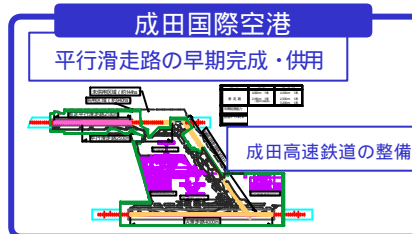
その他アジア路線
769.5便 860.5便 (1.1倍)

ビジット・ジャパン・キャンペーン 推進による訪日外国人の増大



2010年に訪日外国人旅行者数を
倍増の1,000万人に

対応不可欠



大都市圏拠点
空港の整備

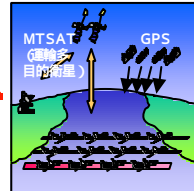
洋上空域の拡大

次世代航空保安システムの構築

【観行システム】



【衛星導入後】



衛星 (MTSAT) による洋上管制間隔
の短縮により、ルート上の処理容量が
約3倍に

空港を核とする観光交流促進等 に係る社会実験制度の創設



観光交流の
促進

航空サービスの高度化

航空需要の増大・観光立国の推進
に対応した航空サービスの拡大

スーパー中枢港湾プロジェクトの推進

アジアの主要港湾を凌ぐコスト・サービス水準を実現し、我が国コンテナ港湾の国際競争力を強化
平成17年度は、スーパー中枢港湾における次世代高規格コンテナターミナル形成促進支援事業を実施

スーパー中枢港湾において、ターミナルシステムの統合・大規模化、IT化等に係る支援策を実施することにより、次世代高規格コンテナターミナルの形成を促進

民間による次世代高規格コンテナターミナルの運営の効率化

透明で公平な手続きにより選定された民間ターミナルオペレーターが整備する荷捌き施設等に対する無利子貸付制度を創設

24時間フルオープン化の促進

24時間フルオープン化のための施設整備に対する支援制度を創設
自動化によるフルオープン化・省力化に対応したヤード・ゲート等待機施設等夜間業務用施設

内航フィーダーコンテナ輸送の利用促進

内航フィーダーコンテナ輸送の利用促進に向けた社会実験を実施
港湾コストの実験的な削減等による内航輸送の利用促進とインパクト検証
内航輸送の増加に対応した効率的な積替え輸送システムの構築

スーパー中枢港湾プロジェクトの目標

